

海田町 ため池ハザードマップ

平成28年熊本地震や、平成30年7月豪雨などの近年の災害において、ため池が相次いで決壊し、下流の地域で被害が発生しています。このマップを活用して、ため池が決壊した場合に備えて被害が予想される範囲を確認し、早めの避難を心がけましょう。



こちらから海田町ホームページ「海田町ため池ハザードマップ」の情報を確認いただけます。

もし、ため池が決壊したら…

- ・大量の水や土砂が濁流となって、瞬時に押し寄せのおそれがあります。
- ・道路や住宅地、田畑が土砂に埋まることがあります。



ため池決壊の原因（大雨と地震）

大雨

集中豪雨や長雨、土砂災害や流木などによって、ため池の水位が上昇すると、堤防で漏水が起こったり、越水した水の勢いで堤防が浸食されて、ため池が決壊するおそれがあります。

地震

地震による強い揺れによって、堤防に亀裂や陥没などが発生したり、地盤が液状化してため池が決壊することもあります。



災害から身を守るために ～あなたはいつどこに逃げますか～ 情報を入手しよう！

●海田町ホームページ

気象・防災情報や各種ハザードマップをまとめています。



●海田町公式LINE

お知らせや防災情報など、お役立ち情報を発信します。登録料は無料です。（別途通信費がかかります）



●防災ラジオ

防災行政無線の放送を自動受信できます。1台につき2,000円で貸し出します。



●防災行政無線自動応答装置

「0120-852-357」にダイヤルすると、防災行政無線の放送内容を確認できます。（通話料無料）

●NHKデータ放送

テレビでいつでも気象・防災情報を入手できます。（dボタン「防災・生活情報」のメニューを選択）



●わが家の防災ハンドブック

防災課で配布しています。日頃の備えに活用してください。



●防災情報メール・防災情報電話

緊急の避難情報や地域の防災情報をメールで配信しています。また、電話・ファクスでも情報発信しています。



緊急速報（エリア）メールを発信します

大雨などの状況により、一部地域のみ避難情報を発令する場合がありますが、その場合も緊急速報（エリア）メールを発信します。なお、緊急速報（エリア）メールの発信は、「警戒レベル3（高齢者等避難）」の発令で行います。

警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	行動を促す情報
5	災害発生 又は切迫	命の危険 直ちに安全確保！	緊急安全確保※1
<警戒レベル4までに必ず避難！>			
4	災害の おそれ高い	危険な場所から全員避難	避難指示（注）
3	災害の おそれあり	危険な場所から高齢者等は避難※2	高齢者等避難
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認	大雨・洪水・高潮注意報 （気象庁）
1	今後気象状況悪化 のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報 （気象庁）

※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令されるものではない

※2 警戒レベル3は、高齢者等以外の人にも必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり危険を感じたら自主的に避難するタイミングである

（注）避難指示は、令和3年の災対法改正以前の避難勧告のタイミングで発令する